

はい!

みんなで支え みんなで築く
福祉のまち美作

笑顔が輝く日

社協です!



東粟倉地区社協と老人クラブ会員
しめ縄づくりで交流(東粟倉小学校)
「上手にできました!」

1月号

平成31年(2019)

NO.116

誰もが活躍できる

地域づくり

美作市社会福祉協議会

会長 山本 眞澄



新年明けましておめでとございます。

市民の皆様には、清々しい気持ちで新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、本会の運営・事業の推進に對しまして、ご理解・協力を賜り心より感謝申し上げます。

昨年では西日本豪雨災害等各地で様々な災害が発生した年でもありました。犠牲となられた方々には謹んで哀悼の意を表しますとともに、被災地の一日も早い復旧と復興をご祈念申し上げます。

さて、少子高齢化・人口減少や社会構造の変化・雇用形態の多様化に伴い、地域の福祉課題や生活課題は多様化・複雑化しております。これらの課題を解決するためには社会福祉政策の充実に加え、住民が支え手側と受け手側に分かれるのではなく、一人ひとりが役割を持ち、支え合いながら自分らしく活躍できる地域づくりが重要だと考えます。

本会は昨年度、地域共生社会の実現に向けた中長期的な事業指針である「福祉のまちづくり行動計画」を策定しました。今後は本計画を基本に据え、行政の「地域福祉計画」「障がい福祉計画」等と相互に連携しながら、更なる地域福祉の推進に取り組んで参ります。

本年も市民の皆様方をはじめ市行政並びに各関係団体等と連携し、役職員一丸となって事業推進に尽力して参りますので、一層のご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。

結びに、皆様のご健康・ご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

地域共生社会づくりを

めざして

民生委員児童委員協議会代表

副会長 織田 忠宜



急速に進行する少子高齢化や、一人暮らしの世帯の増加、家族の変容などが進み、地域社会では人々のつながりが希薄化しており、地域の住民も孤立、孤独、介護や子育ての不安など多様な課題を抱えています。

さまざまな課題を抱える人を地域で支えるためには、地域で支え合う、助け合う共生社会づくりが必要です。

私達は支援を必要とする人が孤立することがないように、日々見守りや、相談、活動を重ねるとともに社会福祉協議会をはじめ、地域の幅広い関係者と連携し、住民主体による地域共生社会づくりに取り組んでいきたいと考えています。

本年も、皆様のご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

家族と思って声かけを!!

勝田地域社協連絡会代表

理事 森元 龍弥



今、地域において地区ごとの見守り活動は、地域で安心して暮らし続けることの合言葉となっております。日常生活の中で高齢者や障害者、児童等を気にかけ、必要に応じた声かけ、訪問は、日々の見守り相談で多様なニーズや問題の早期発見、個々への支援につなげています。

私たちにできる取り組みを継続し、住み慣れた地域で安心した暮らしを皆様方と共に築くためにご支援・ご協力をお願いいたします。

失敗を恐れず実践を

大原地域社協連絡会代表

理事 春名 信義



高齢化はますます進み、周囲の変化に対応できない方の見守りは、助け合い支え合うことから始まります。

失敗を恐れて足踏みせず、笑顔で声を掛け実践を日々重ねましょう。

さらに地域・地区社協、行政が連携し、見守りの支援や輪を広げて行くことも必要です。

本年も福祉活動の要である地区社協活動に、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

福祉活動への参加で

地域を元気に

東栗倉地域社協連絡会代表

理事 明石 俊和



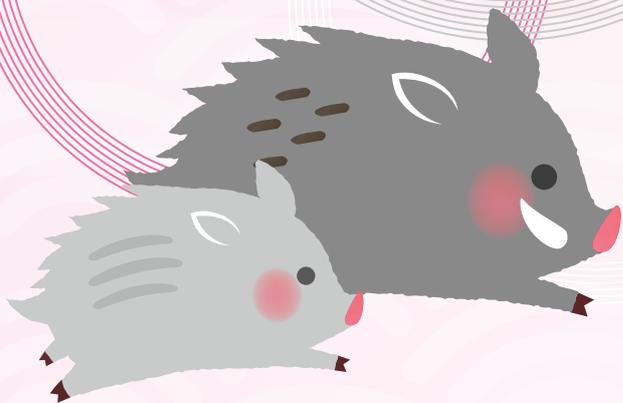
私の住む東栗倉地域でも少子化と高齢化が顕著になっております。これから5年先・10年先どうなっていくのかという心配は誰もが感じている現状であります。空き家が生じるといことは、家屋とともに田・畑・山林等が管理できない現状が増えつつある状態であると言えます。今まで以上に地域住民には、安心と福祉が必要になると感じているところがあります。

本年も地域社会福祉活動を通じて皆様に参加していただき、地域が元気になるよう頑張っていきたいと思います。地区社協にご支援・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

あけましておめでとございます

2019年 美作市社協理事の 新春メッセージ

(10人順不同)



サロン活動などへのご支援を

美作地域社協連絡会代表

理事 角南 展弘

昨年は皆さんにご協力をいただきながら地区社協の活動を進めてきました。

美作市では65歳以上の高齢化率は、40%をこえており、将来的には増えてくるでしょう。

地域のつながりが薄くなりがちですが、町内会や自治会のお力をお借りし、高齢者や体の不自由な方の見守りをしながら、ご近所のつながりを強めていきたいと思えます。

今年も地区社協の行っているサロンなどの活動をご支援いただき、その輪が広がっていくよう努力します。よろしくお願いいたします。



災害に備えて

作東地域社協連絡会代表

理事 長瀬 鈴子

新年明けましておめでとうございます。

昨年は住みやすい晴れの国岡山も、思いもよらぬ災害で多くの方が被災されました。この美作の地でもいつ何が起こりうるかわかりません。そうした時、一人暮らしの方、高齢者のみの世帯の方に、どのように関わっていくべきか日頃から具体的に考えておく必要があります。「備えあれば憂いなし」皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



福祉のまちづくり、地域づくり

英田地域社協連絡会代表

理事 長船 洋行

新年明けましておめでとうございます。

超高齢化、少子化、核家族化など社会の構造は大きく変化し、地域での人間関係が薄れてきています。こうしたなか、地区社協では、「おたがいさまネットワーク事業」での見守り会議を行い、誰もが安心して住める地域づくりを進めております。また、市社協では福祉の様々な相談に応じる「福祉出前ステーション」を社協各支所に設置しています。福祉に関する心配ごと、困りごとの解決に職員が対応します。ぜひ皆様ご利用ください。本年も地域福祉の推進に、皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

みんなので支え

みんなので築く

福祉のまち美作



美作お助け隊から

社会福祉事業の経営に関する見識者

理事 橋野 耕一

制度のはざままで様々なサービスが受けられない人への支援をと「美作お助け隊」は平成29年6月に生まれました。食の支援としては、「カツ弁配達」お家の支援では、「お家さわやか」仕事に対しては、「わーく・わーく」と地域の皆さんの日常を支援しております。

地域の皆様が、「ご自宅等で楽しく快適に生活していただけるよう美作お助け隊は存在しています。



これからの在宅医療

保健医療関係者

理事 亀山 弘道

新年明けましておめでとうございます。

私たちの在宅医療へのかかわり方も少しずつ変わってきています。

今までは「病人」を治療することに全力投球しておりましたが、これからの在宅医療として「治す医療」から「治し支える医療」を目標にしております。「病人」から「生活している人」として支えていくことを考えております。

福祉のまちづくり行動計画事業企画書について協議



市社協は11月20日(火)平成30年度第2回理事会を、11月27日(火)第2回評議員会を開催し、「福祉のまちづくり行動計画事業企画書」が原案通り承認されました。

「福祉のまちづくり計画」は、美作市社協が福祉のまちづくりの実現に向けて取り組む様々な事業の中長期的な方向性を示すものとして平成30年2月に策定しました。計画期間は平成30年から34年までの5カ年で、27項目の実施計画の中から本年度より取り組んでいる11項目の企画書を作成し、理事会・評議員会で内容についての協議を行いました。

●**コミュニティソーシャルワーカー配置に向けた人材育成・「福祉出前ステーション」の開設とコミュニティソーシャルワーカーの配置**

社協は、地域に埋もれたニーズの拾い出しと福祉サービスや制度だけではカバーできない生活全般の支援を地域福祉で支える機能を活かして、あらゆる相談に対応する「総合相談」

の役割を果たすコミュニティソーシャルワーカーの実践が求められています。

社協が住民にとつ

て、どんなことでも気軽に相談できる「総合相談」の役割を担えるよう、一か所で一度に(ワンストップ)相談できる「福祉出前ステーション」を各支所に開設し、現任職員をコミュニティソーシャルワーカーとして配置します。

※コミュニティソーシャルワーカーとは、住民が抱える様々な生活課題(困り事)に対する相談を受け、関係機関や地域住民の力を借りながら適切なサービスや制度につなげ、解決の手助けをする福祉の専門職のこと。

●**社会福祉法人等ネットワーク会議の開催・制度の狭間をカバーする新たな福祉サービスの開発**

「美作お助け隊」は、市内の社会福祉法人等、12法人14事業所で組織し、既存の福祉制度では対応できない生活困窮者等を支援する地域公益活動をを行うために平成29年6月1日に設立されました。

「美作お助け隊」では、衣食住の基本的な生活の自立から就労へと段階的に支援していくため、①生活困窮者等へお弁当を提供する「カツ弁配達事業」、②「ゴミ屋敷の清掃と生活を支援する「お家さわやか事業」、③参加法人が就労訓練事業所として県の認可を受け中間就労訓練を実施する「わーく・わーく事業」を実施します。

●**子どもの学習支援・居場所づくり事業の市内全域実施**

家庭の貧困、虐待、ネグレクトや親の障害、引きこもり等様々な理由により、当たり前の日常生活を送ることができない中・高校生を対象に、地域、学校、関係機関が子どもに寄り添い、学習支援やボランティア活動を通じて、心のケアや生活習慣を整えることができる居場所を作ります。

本事業では、ボランティア活動を通して、自分の役割を持ち、他人から感謝されることで自己肯定感を高める機会を提供し、炊飯や洗濯など日常生活の簡単な家事も身に付け、子どもの自立に繋げるよう支援します。また、地域や関係機関の理解・協力を得て、地域での見守り体制を構築します。

●**フードドライブ事業の実施**

美作市社協は、各支所で食品を受

け付け、福祉出前ステーションなどの相談者に必要に応じて無償で提供するフードドライブ事業を実施します。

※フードドライブとは、フード「食品」とドライブ「運動」、いわゆる「食品運動」で、安全に食べられるにも関わらず、やむを得ず処分されてしまう食品を、家庭や企業等から無償で寄贈を受け、日々の食事に困っている生活困窮者や母子・父子家庭のひとり親世帯や子ども食堂等、必要としている所へ無償で提供すること。

●地域活動支援センターI型「なごみ」の運営

美作市障がい者地域活動支援センターI型「なごみ」は、障がいがある人や家族などからの相談に応じ、住み慣れた地域で安心して生活を送れるよう支援する身近な相談窓口です。相談内容に応じて、情報提供や訪問活動などの生活支援を行っており、昼間の活動の場・居場所としての場も設けています。

平成30年4月より市から委託を受け美作市社会福祉協議会が運営しています。

●市民・福祉団体に向けた地域福祉講座の開催

地域のあらゆる福祉課題や生活課題を他人事ではなく自分のこととして、自分たちの地域の課題としてとらえることができるよう、地域住民・福祉関係者に向けた福祉教育の場として、グループワーク形式で「地域福祉講座」を開催します。

●小・中・高校生への体験型福祉教育の実施

現在一部の学校で高齢者疑似体験や点字点訳、車いす体験等の福祉教育をしていますが、実施できていない学校もあり、継続的な福祉教育の取り組みが必要です。

そのためのプログラムの見直しや、従来の福祉教育に加えて、地域の社会資源を把握している社協の強みを生かし、学校と地域の橋渡しを行い協働実践をすることで、将来の地域福祉の担い手を育みます。

●人工透析患者の福祉有償運送事業利用促進

現在市内には、人工透析治療ができる病院がなく、通院に困難を来す方への支援が今後必要とされることから、人工透析患者への福祉有償運送事業の利用促進に取組みます。

人工透析患者の通院二丁目の把握と相乗りや料金体系の見直し、ゾーン制運賃の新設等を検討し、限られた輸送力を有効活用できるように、市民のモビリティ確保を推進します。

●遺贈と空き家活用による地域福祉の拠点づくり

独居高齢者の増加や、「終活」に対する関心の高まりと共に、個人が遺言によって自己の財産の全部又は一部をNPO法人等に寄附する遺贈が増加しています。

美作市社協は、これまでの寄附金事業の在り方を見直すとともに、遺贈の仕組みを活かし、美作市の地域福祉の発展に寄与できる仕組みを作ります。

●里親制度普及啓発事業

家庭で適切な養護を受けられず、施設や里親家庭などの社会的養護を必要としている児童は全国に4万5千人いると言われています。

児童福祉法では「家庭における養育環境と同様の環境」での養育を推進する事が重要であるとされており、

このようなことから、津山児童相談所と協働し、市民に里親制度についての理解と関心を深める機会を提供します。

美作市から功労表彰を受賞



11月3日(土)美作文化センターで美作市顕彰式典が開催されました。

美作市社会福祉協議会は「地域住民による共助の層を厚くする仕組みづくりを推進し地域社会福祉活動に尽力した」として功労表彰を受けました。

ボランティア活動の情報交換で交流

～美作市ボランティア連絡協議会交流会～

11月8日(休)、作東農村環境改善センター（江見）にて、美作市ボランティア連絡協議会の交流会が開催されました。当日は約80名の会員が参加し、5グループが日頃の活動について発表を行い、その後テーブルに分かれて懇親会を行いました。

会員からは「今回初めて参加したが、各グループの活動発表に感銘を受けた。自分の所属するグループで参考にして頑張っていきたい。」「懇親会では、これまで知らなかったボランティア活動について気軽に知ることが出来て、大変参考になった。」「皆さんの素晴らしい活動に感動しました！自分たちも元気に頑張ります！」など、前向きな意見をたくさん聞くことができ、大変有意義な交流会となりました。



手話による合唱で会場が一つに！

終始和やかな雰囲気での活動発表、懇親会が行われました



「ささゆり会」(大原地域)の活動発表

国土交通省許可 中国自許第6号 中国自一許第283号

有限会社 ナイカイグループ

みまさか市葬儀会館

岡山県美作市豊国原1081
TEL(0868)72-0983

美咲・赤磐・美作葬儀会館

岡山県久米郡美咲町高下283
TEL(086)954-0983

奈義・勝北・勝央・葬儀会館

岡山県勝田郡奈義町上町川1628-1
TEL(0868)36-8983

※タクシー事業部／安全タクシー・湯郷タクシー

※バス事業部／ナイカイ観光

輝くボランティア

ボランティアさんインタビュー

【勝田地域】

坂元 秀明 さん



勝田地域にお住まいの坂元秀明さんは、ボランティアで高齢者サロンの世話役など、

西町地区が元気になる活動に精力的に取り組まれています。今回は様々な活動を通じていきいきと活躍されている坂元さんにお話を伺いました。

*どのような活動をされていますか？

西町地区の区長、民生委員を務めながら、老人クラブや高齢者サロンの世話役、子ども会等、地区のつながりや行事を継続させたいとの思いで、みなさんに協力いただきながら取り組んでいます。また、児童の見守り活動として、毎朝集合場所まで安全確認や声かけを行い、時間がある時は集合時間に遅れた子どもに付き添って一緒に歩いて学校まで送ることもあります。子どもたちが私を見かけると「区長さん」と気軽に声をかけてくれるようになり、そうつした顔の見える関係づくりが何より大切だと感じ

ています。

*高齢者サロンの新規立上げや、老人クラブや子ども会等地区の福祉活動を復活させたきっかけは？

様々な地区での活動が、高齢化や担い手不足等で無くなつていき、地区行事もできなくなっていました。そこで、住民同士のつながりを深められればと思い、気軽に交流できる場作りに取り組みました。高齢者サロンについては、移動販売に合せて週1回集会所を開放し、みんなが無理なく集まれる工夫をしています。様々な活動に携わって、消防団等も含めて地区内それぞれの団体が情報を共有していくことが大切だと感じ

ています。将来的には、住民同士が何でも話せて助け合えるような風土が作られたら、と思います。

*活動を続ける秘訣や嬉しかったことは？

地区内外から、「西町地区が変わった」「良くなった」と言葉をかけていただくと、役に立たせてもらったと嬉しく感じ、励みになります。また、毎朝子どもの笑顔を見ることが、子どもたちの安心安全と健やかな成長を支えていることを実感し、こちらまで元気になるます。さらに、自分以外の人も同じように地区を思う人が増え、活動に協力してくれることに感謝しています。

*活動時に心がけていることは？

「こんなにならなければならない」「こんなにならなければならない」という態度

にならないように、初心を忘れず謙虚な気持ちを持って活動しようと心がけています。また、活動を継続していくために、それぞれの団体や活動を、地区全体でバックアップしていくことも大切なことだと思います。

*最後にPRしたいこと、メッセージをお願いします

今年7月の豪雨時に普段から住民同士で備えを進め、全員が助かった地区もあつたと聞いています。今後は異常気象で災害が発生することも予想されるため、行政に任せるだけでなく自分たちで命やつながりを守っていくことが大事だと感じています。これからは、国や市の施策に従うのではなく、地区のことを一番よくわかっている自分たちでやっていくという地区や地域の在り方や、住民の意識改革が必要です。まずは、西町地区を再構築し、そこから勝田地域、美作市へ広がっていくべきだと思います。「この地区に生まれて住んでよかった」を自分自身のスローガンに掲げ、今後活動も続けていきたいらと思います。



納涼祭 (三世代交流)



移動販売が来るタイミングで高齢者サロンを開催！

美作市内の介護送迎は、シルバーライフサポートももにお任せください！

ヘルパー急募 時給800円~1,550円

親切丁寧な心で、送迎のお手伝いを致します。

集會 通院 行事 買い物 送迎

介護ステーションなな訪問内容も福祉有償運送する

お気軽にお問い合わせください。受付時間 9:00~18:00(土・祝日は除く)

フリーダイヤル **0120-328-987**

漢方と健康相談のできる店

当店では、様々なお悩みに漢方薬・栄養補助食品による改善のお手伝いをさせていただきます。諦めていた症状もご相談ください。

不妊でお悩みの方 痛みでお悩みの方
慢性皮膚疾患でお悩みの方 目でお悩みの方
置き薬 配達

詳しくはHP <http://yamamoto-yakkyoku.com/>

(有)山本薬局

所 美作市栄町183 (林野駅近く)
営 8:00~19:00 休日・祝
☎ 0868-72-0256

江ノ原サロン

高齢者が集える場づくり

江ノ原サロンは大原地域の最北端に位置するサロンです。江ノ原集会所を拠点に主に高齢者が集えて楽しく過ごせる場所を目指しています。

11月20日(火)は、大原病院の総看護部長さんをお迎えして、「今年も流行するであろうインフルエンザ」や「死亡者の約95%が65歳以上の方である肺炎」の予防についての講演をしていただきました。



もち麦を使ったお弁当♪



大原病院の総看護部長さんの講演

大原地域

で、笑ったり泣いたり楽しく鑑賞できました。また、昼食作りには、栄養委員さんや愛育委員さん、ボランティアの方にご協力いただき、もち麦を使った料理をみんなでおいしくいただきました。

今後も定期的な開催を目標に、様々な方のご協力をいただきながら、参加者みんなが楽しく集える場づくりを目指していきます。
(寄稿：江ノ原サロン代表 月田桂一)

あなたのまちの

高齢者ふれあい・いきいきサロン

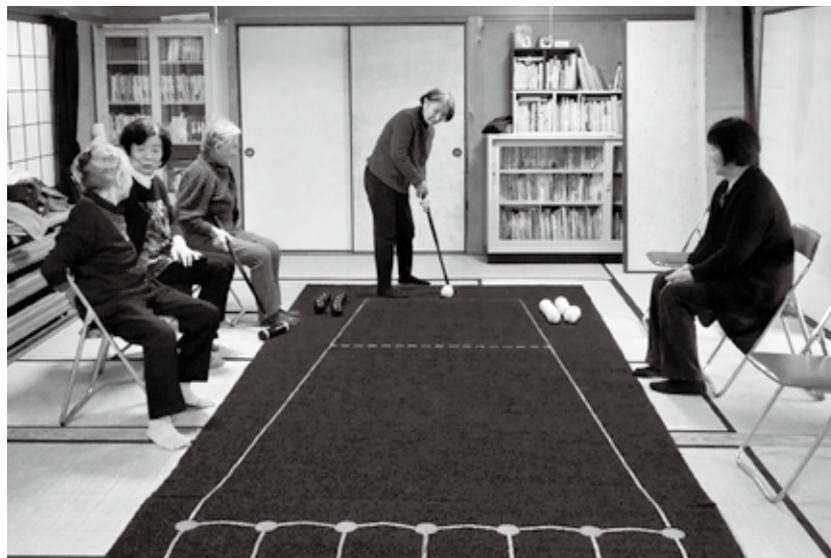
林野えびす会

「みんなでわいわい囲碁ボール」

美作地域

えびす会は、林野町内の西ヶ浜とその周りの住民12名の会員で構成され、「えびす会」という名前は梶並川に架かる戎橋と七福神のえびす様を掛けて命名されました。

活動は昨年より始まり、今年で2年目です。活動拠点は、旧中国銀行林野支店隣の女性活動推進センターです。本年の活動は偶数月に外部活動で、4月お花見、6月薬剤師の出前講座、10月出雲街道探索を行い、12月北山の世代交流多目的ホールで料理教室(どんな料理にするのか楽しみです)2月田尻病院の出前講座を予定しています。奇数月は女性活動推進センターで囲碁ボール、健康体操をみんなでわいわい言いながら、また、社協皆様のご支援を頂きながら楽しくや



楽しく囲碁ボールをやっています！

つてます。女性の方たちは三倉田にこにこ会の皆様のご厚意で土曜日に囲碁ボールの武者修行に行かせてもらい、めきめきと技が上達しているそうで、来年の囲碁ボール大会が楽しみです。

(寄稿：林野えびす会 宿茂 悟)

おおはら支所

ふれあいデイサービスを開催

讚甘地区社協

讚甘地区社協では、福祉会議の中でサロンが開催できない、ふれあいの機会が持てない等の意見が出ていました。そこで、初めての試みとして、11月27日(火)武蔵の里交流館を会場に、讚甘地区全体の高齢者を対象に、ふれあいデイサービスを開催しました。

当日は、地区役員12名が参加しました。キャラバンメイトによる出前講座では、認知症予防には十分な休息と水分補給、しっかりと体を動かすこと、人と話をすることが大切であると寸劇を交えながら



認知症キャラバンメイトによる講話

説明がありました。その後、有志による落語の披露もあり、会場は笑い声で包まれました。参加された方は顔見知りの人との会話に花が咲き終始和やかな雰囲気でした。

ふれあいデイサービスを主催された讚甘地区社協 中嶋会長は「高齢者の方がこんなに喜ばれているのであれば来年以降も引き続き計画していきたい。」と次回の開催についても意欲的に話されていました。

(寄稿：大原支所 保利圭一朗)



寸劇を楽しむ参加者

支所通信

あいだ支所

囲碁ボール大会とも煮会の開催

公文地区社協

公文地区社協では自治振興協議会との共催で11月24日(土)英田青野コミュニティハウスを会場に囲碁ボール大会とも煮会が開催されました。

当日は子どもからお年寄りまで30名の参加があり、囲碁ボール大会では豪華賞品を目指して「やっただー!」「なんでそっちに行くのー!」とボールの行き先に参加者の目線は釘づけとなりながら楽しく競技されました。

囲碁ボール大会の後は愛育委員・栄養委員・役員有志により、腕によりをかけた煮物がふるまわれました。大きな鍋を囲んでの食事会では、「おいしい!」と国産牛と奈義芋のコラボに大絶賛の声が上がりました。公文地区社協 長尾浩会長からは「今年もとてもおいしい煮ができた。大勢の参加をいた



囲碁ボールの様子

だき地区の方の交流をはかる楽しい催しにしていきたい」と継続した開催に向けての思いが伺えました。

(寄稿：英田支所 中田真樹)



参加者全員で記念写真

今回はなごみでの研修活動についてご案内します。なごみでは日中活動の場である「ふれあいホール」での活動だけではなく、年に数回、施設外での学びの機会として研修を行っています。その中から今年実施した2回の視察研修の様子を紹介いたします。



就労継続支援A型事業所
福祉の店きずな様 視察・食事
(美作市福本621-2)

人生太く長くが
私流！きずなの
うどん美味しい！



料理の盛り付けもきれいで食欲がわきます。



就労継続支援A型事業所 ひかり NICONICODO様
視察・(お菓子作り見学) (岡山市北区石関町2-1)

いらっしゃいませ～

工夫されよるんじゃなあ

お菓子作り
すごいね！

お世話になります。

2回の事業所の視察研修ではひたむきに働く姿やすばらしいサービスにふれ「一生懸命しよられる。」「手作りの所に感銘を受けた。」「また調子が良くなったら自分がA型事業所(※)に復帰できるようにしたい。」と皆様それぞれに刺激を受けられていました。担当の方に熱心に質問したり、作業の行程をくい入る様に見られている方もいて、前向きな気持ちを感じる事ができました。なごみでは今後も生活や仕事、余暇の充実につながるような様々な研修を企画していきたいと考えています。

※就労継続支援A型事業所：一般企業等での就労が困難な方に雇用契約に基づく働く場を提供するとともに、知識・能力の向上の為に必要な訓練を行い一般就労を目指す事業所です。

美作市障がい者地域活動支援センター なごみ 〒709-4234 美作市江見 945 (作東総合支所内)
電話：0868-72-1158 FAX：0868-75-1118

24時間営業のコインパーキング

パークンパーク

駐車場用地募集中

パークン・パーク(株)は英田エンジニアリングのグループ企業です



株式会社 英田エンジニアリング

■本社 / 岡山県美作市三保原 678 TEL.0868-74-3637
■工場 / 本社工場・吉井工場 FAX.0868-74-2195

第16回 暮らしの困りごと相談会

相談は**無料!**
事前の**予約必要なし!**
相談の**時間制限なし!**

そんな
お悩みの相談を
お受けします!!

離れている親のことが心配…。

訪問販売でたくさん
買ってるみたい…。

最近眠れなかったり、
食欲が無くなったけど大丈夫?

こんなこと
ありませんか?

自分は一人暮らし。
将来、認知症になったらどうしよう。

借りたお金が返せない。
どうしたらいいの?

突然、解雇されました。
明日からどうしたらいいの?

毎日の生活の中で、法律や福祉について困っていること、悩んでいることはありませんか。『暮らしの困りごと相談会』では、住民の皆様が、安心して地域で生活できるように、法律や福祉などについて、様々な専門職が、ご質問・ご相談などをお受けします。

日時：平成31年**2月9日(土)** 13:30～17:00

会場：美作市民センター**2階**(美作市栄町35番地)
(市役所となり)

私たちが相談をお受けします。

弁護士・司法書士・医師・看護師・社会保険労務士・社会福祉士・精神保健福祉士・介護支援専門員・保健師・行政書士 等々 ※この相談会はボランティアで行われているため、特定の専門職が対応できない場合もございます。



【主催】みまさかネットワーク
連絡先 ☎0868-75-2622
(美作市社会福祉協議会)

【後援】公益財団法人みんなでつくる財団おかやま・
社会福祉法人美作市社会福祉協議会

支援者相談ブース始めました。

仕事での困りごとなど、支援者の方もご相談ください。

年末年始のお知らせ

《休業日》 美作市社会福祉協議会
(本所・各支所)

12月29日(土)～1月3日(木)

《開所日》 子育てサロン

- ・ちびゆりクラブ(勝田) 1月10日(木) 開所
- ・まめっこ(大原) 1月9日(水) 開所
- ・こっこ(美作) 1月7日(月) 開所
- ・さくらハウス(美作) 1月16日(水) 開所
- ・えんぜる(美作) 1月8日(火) 開所
- ・ぱれっと(作東) 1月11日(金) 開所
- ・つくしんぼ(英田) 1月18日(金) 開所

介護保険 指定居宅サービス事業者
福祉用具 販売・貸与(レンタル)

介護保険事業所番号 3370300190

株式会社 **津山医研**

〒708-0004 岡山県津山市山北636の2

電話 (0868) **23-0569**

FAX (0868) 23-8744



OA TOTAL PLANNER

日笠商事co.

- 本社 〒708-0016 岡山県津山市戸島634-12
TEL 0868-28-8282(代) FAX 0868-28-7878
- 真庭営業所 〒719-3203 岡山県真庭市富尾54-1
TEL 0867-42-2922 FAX 0867-42-0970
- 美作営業所 〒707-0041 岡山県美作市林野107
TEL 0868-72-6622 FAX 0868-72-6622

多額のご芳志

多額のご芳志をお寄せいただいたき誠にありがとうございました。

平成30年9月21日から
平成30年11月20日受付分

香典返し

東谷上	菅原 茂 様	平福	檀原下	万代 治助 様
真加部	小林 富多恵 様	平福	寺元 雅利 様	平田 貞子 様
長谷内	田丸 喜久 様	平福	難波 幸治 様	平野 章子 様
馬形	渡邊 展行 様	海田	橋本 久子 様	安蘇
馬形	山本 俊行 様	海田	田村 謙二 様	小野
古町	春名 典子 様	安蘇	小坂田 和 様	小野
古町	小林 文江 様	安蘇	石田 裕介 様	小野
下町	春名 仁 様	小野	山本 光志 様	小野
宮本	森岩 朝美 様	五名	石田 裕介 様	小野
川上	平田 則夫 様	小野	山本 光志 様	小野
滝	花田 義和 様	小野	山本 光志 様	小野
桂坪	岩江 知一 様	小野	山本 光志 様	小野
栗野	春名 好之 様	小野	山本 光志 様	小野
後山	明石 佐代子 様	小野	山本 光志 様	小野
湯郷	吉元 克昌・孝行 様	小野	山本 光志 様	小野
三倉田	長尾 常子 様	小野	山本 光志 様	小野
朽木	小坂田 義美 様	小野	山本 光志 様	小野

見舞返し

後山 明石佐代子 様

一般寄附

大原 美作チャリティテニス大会
美作テニスクラブ代表 日山男様
豆田 (株)レイファック様(9月)
豆田 (株)レイファック様(10月)
奈義町 (有)宝興産 様

物品寄附

右手 熊谷 要治 様
平田 中谷 昌明 様
平福 橋本 章 様
巨勢 丸山 守 様
巨勢 和 允夫 様
安蘇 石田 和男 様
田殿 小谷 勝徳 様
岩辺 石川 富美男 様
川北 西川 真 様
川北 珍珠 義男 様
柿ヶ原 長瀬 鈴子 様
久米南町 中力 博史 様
美咲町 森崎 康男 様

子育て用品・車椅子の貸出について

美作市社会福祉協議会は、子育て用品と車いすの貸出（有料）事業を行っています。子育て用品は、チャイルドシート、ベビーカー、ベビーベッドです。詳しくは、最寄りの社協各支所にお問い合わせください。なお、土・日・祝日の休日に使用される場合は、平日に福祉用具貸与申請書を提出してください（申請書は社協各支所にあります）。

【利用できる方】

車椅子 美作市内に居住されている方で、在宅障がい者及び在宅で療養されている方。介護保険給付による用具の利用ができる方は対象になりませんが、貸与期間が4日以内であればご利用いただけます。（無料）

子育て用品 美作市内に在住されている子育て中の方

【利用料と貸出期間】

品名	利用料(月額)	貸出期間	備考
車椅子	500円	1ヶ月以内	貸与期間4日以内は無料
チャイルドシート(0~4歳)	1,000円		
ベビーカー(1ヶ月~3歳)	1,000円		
ベビーベッド(新生児~24ヶ月)	1,000円		



東粟倉小学校の講堂を会場に5、6校時を利用してしめ縄づくりをしました。4年生、6年生の児童34名がグループに分かれ指導を受けました。6年生が4年生に手ほどきをする姿も見られ、立派なしめ縄を作ることができました。

表紙の写真

12月6日(木)、東粟倉地区社協と老人クラブの呼びかけで、

福祉とは「ふだんのくらしのしあわせ」をみんなで作るかつどうです。

編集・発行 社会福祉法人 美作市社会福祉協議会

本所・作東支所 〒709-4234 美作市江見280
TEL(0868)75-2622 FAX(0868)75-7081

勝田支所 〒707-0113 美作市真加部1616
TEL(0868)75-3601 FAX(0868)75-3602

大原支所 〒707-0412 美作市古町1850-1
TEL(0868)78-0509 FAX(0868)78-3230

東粟倉支所 〒707-0403 美作市東青野844-1
TEL(0868)78-2800 FAX(0868)78-2946

美作支所 〒707-0014 美作市北山401
TEL(0868)72-3677 FAX(0868)72-3969

英田支所 〒701-2604 美作市福本806-1
TEL(0868)74-2488 FAX(0868)74-3232

社協だよりは、皆様からお寄せいただいた社協会費・寄附金の一部を使って発行しています。